

議第 6 号

松川都市計画区域のうち建築基準法の規定に基づくその他の処理施設
（産業廃棄物処理施設）の用途に供する敷地の位置について

平成27年 6 月 4 日提出
長野県都市計画審議会長

27都第90号
平成27年 5 月21日

長野県都市計画審議会長 様

長 野 県 知 事

松川都市計画区域のうち建築基準法の規定に基づくその他の処理施設
（産業廃棄物処理施設）の用途に供する敷地の位置について

このことについて、建築基準法第51条ただし書の規定により、次のように審議会に
付議します。

議第6号

松川都市計画区域のうち建築基準法の規定に
基づくその他の処理施設(産業廃棄物処理施設)
の用途に供する敷地の位置について

建築基準法第51条

(卸売市場等の用途に供する特殊建築物の位置)

第51条 都市計画区域内においては、卸売市場、火葬場又はと畜場、汚物処理場、ごみ焼却場 その他政令で定める処理施設の用途に供する建築物は、都市計画においてその敷地の位置が決定しているものでなければ、新築し、又は増築してはならない。ただし、特定行政庁が都道府県都市計画審議会（その敷地の位置を都市計画に定めるべき者が市町村であり、かつ、その敷地が所在する市町村に市町村都市計画審議会が置かれている場合は、当該市町村都市計画審議会）の議を経てその敷地の位置が都市計画上支障がないと認めて許可した場合又は政令で定める規模の範囲内において新築し、若しくは増築する場合においては、この限りでない。

建築基準法施行令第130条の2の2（抜粋）

（位置の制限を受ける処理施設）

第130条の2の2 法第51条 本文（法第87条第2項又は第3項において準用する場合を含む。）の**政令で定める処理施設**は、次に掲げるものとする。

二 次に掲げる処理施設（工場その他の建築物に附属するもので、当該建築物において生じた廃棄物のみの処理を行うものを除く。以下「産業廃棄物処理施設」という。）

イ 廃棄物処理法施行令第7条第1号から第13号の2までに掲げる産業廃棄物の処理施設

廃棄物処理法施行令第7条（抜粋）

（産業廃棄物処理施設）

- 一 汚泥の脱水施設であつて、一日当たりの処理能力が十立方メートルを超えるもの
- 二 汚泥の乾燥施設であつて、一日当たりの処理能力が十立方メートル（天日乾燥施設にあつては、百立方メートル）を超えるもの
- 三 汚泥（ポリ塩化ビフェニル汚染物及びポリ塩化ビフェニル処理物であるものを除く。）の焼却施設であつて、次のいずれかに該当するもの

ロ 一時間当たりの処理能力が二百キログラム以上のもの

- 四 廃油の油水分離施設であつて、一日当たりの処理能力が十立方メートルを超えるものの（海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第三条第十四号の廃油処理施設を除く。）

- 五 廃油（廃ポリ塩化ビフェニル等を除く。）の焼却施設であつて、次のいずれかに該当するもの（海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第三条第十四号の廃油処理施設を除く。）

ロ 一時間当たりの処理能力が二百キログラム以上のもの

- 十三の二 産業廃棄物の焼却施設（第三号、第五号、第八号及び第十二号に掲げるものを除く。）であつて、次のいずれかに該当するもの

イ 一時間当たりの処理能力が二百キログラム以上のもの

「位置」についての判断基準

項 目	根 拠(考え方)	判 断 基 準
周囲の状況	立地に伴う環境面の影響が大きいため、周囲の状況が適当であるか	<p>①宅地化、市街化が促進される区域でないこと。</p> <p>②近隣に教育施設、福祉施設が存在しないこと。</p> <p>③災害発生の恐れが高い区域で、その災害により周辺への2次的被害拡大のおそれがないこと。</p>
環境への配慮	公害関係法令に適合するものであるか	①施設設置に伴い公害対策の関係法令に適合することが確実に確保されること。
運搬車両の周辺地域への影響	車両台数の増加に伴い周囲に与える影響がないか	<p>①交通渋滞による道路交通に支障ないこと。</p> <p>②交通安全上支障がないこと。</p>
景観への配慮	敷地面積が広く、屋外の機械施設が多いことから周辺景観に与える影響がないか	①施設の高さ、大きさに応じて、植栽等により、景観への配慮がされていること。

松川都市計画区域のうち、建築基準法の規定に基づくその他の処理施設（産業廃棄物処理施設）の用途に供する敷地の位置について

1 申請者

下伊那郡松川町元大島2715-43
株式会社南信サービス 代表取締役 竹村 博文

2 建築場所又は築造場所

下伊那郡松川町元大島2715-43他10筆

3 建築物若しくは工作物又はその部分の概要

敷地面積 : 12,957.76㎡

主要用途 : 一般廃棄物の処理施設及び産業廃棄物（污泥類）
の中間処理施設

工事種別 : 増築

建物規模 : 下表による

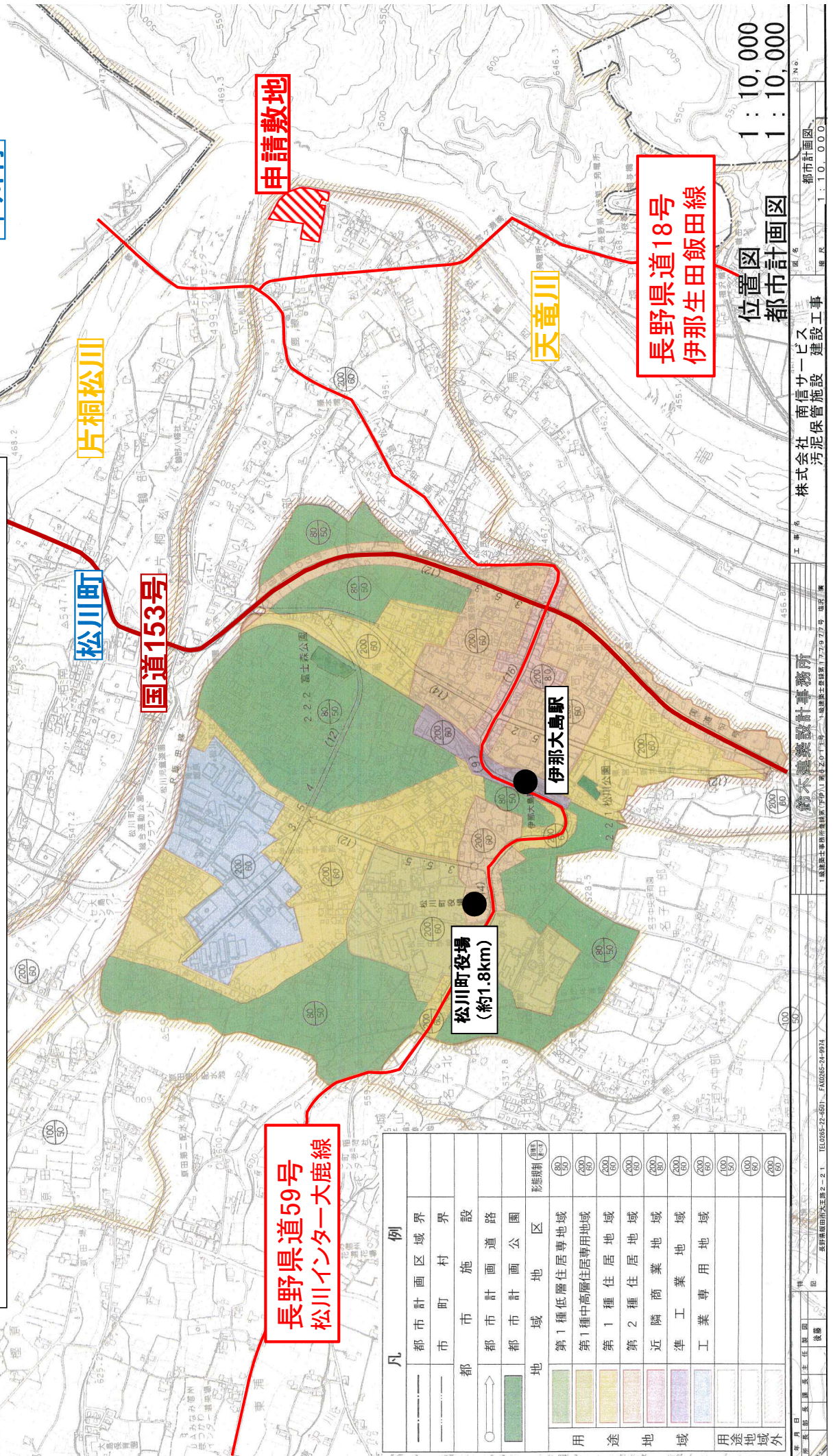
	申請部分	申請以外の部分	合計
建築面積	714.12㎡	4,496.84㎡	5,210.96㎡
延べ面積	748.40㎡	5,432.84㎡	6,181.24㎡

処理内容及び処理能力

施 設 名	処 理 品 目	処理能力	
		現 況	計 画
油水分離施設	産業廃棄物(廃油)	80.0m ³ /日	80.0m ³ /日
油水分離施設 (廃油リサイクル)	産業廃棄物(廃油)	35.0m ³ /日	35.0m ³ /日
無機性汚泥処理(脱水)施設	産業廃棄物(汚泥)	16.0m ³ /日	16.0m ³ /日
有機性汚泥処理(脱水)施設	産業廃棄物(汚泥)及び 一般廃棄物(汚泥)	30.0m ³ /日	30.0m ³ /日
乾燥施設	産業廃棄物(汚泥)	2.0t/時	2.0t/時
炭化施設	産業廃棄物(汚泥)	0.4t/時	0.4t/時
焼却施設	産業廃棄物(汚泥、廃油、 動物性残さ)及び一般廃 棄物(汚泥等)	1.5t/時	1.5t/時

中川村

松川都市計画区域のうち、建築基準法の規定に基づくその他の処理施設（産業廃棄物処理施設）の用途に供する敷地の位置図



位置図（周辺施設）

資料6-2

